

# 日本の高等教育政策

2018年 2月 17日 (土) 10:00 ~ 12:00

東北大学川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟 4階 大会議室

講師

羽田 貴史 TAKASHI HATA

東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授，総長特別補佐・研究倫理担当，前大学教育支援センター長，  
広島大学名誉教授，日本高等教育学会理事，公正研究推進協会理事，国立大学協会政策研究所運営委員

日本の高等教育を，どのように望ましい姿に変え，個人・社会と人類社会に貢献する役割を果たすようにするかは，大学管理者・教職員はじめ大学人はもちろん，政治・経済・文化界といった大状況だけでなく，私たち個人や家族も含めた日本国民すべての課題である。しかし，様々な利害を調整してあるべき姿を追求する高等教育政策は，規制緩和を旗印にしたこの 20 年間混迷を深めてきた。そればかりか，経済再生ができないのも大学教育が悪いから，大学が悪いのは，企業的経営を採用しない大学人が悪いから，と他者を論難すれば自分が正当であるかのような大学叩きも止むことがない。そんなに経営主義が立派なら，日本の企業ももっと業績があがりそうなものだが。本セミナーでは，戦後 70 年を踏まえて，規制緩和以降の 20 年間の高等教育政策を素描し，政府・政党・高等教育研究者の病理現象を論じる。ただし，治療薬は今のところ見つかっていない。

<プログラム>

10:00 ~ 10:05 開会挨拶：大森 不二雄（東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター長・教授）

10:05 ~ 11:25 講演：「日本の高等教育政策－混迷の 20 年」

11:25 ~ 11:55 質疑応答

11:55 ~ 12:00 閉会挨拶：杉本 和弘（東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教育評価分析センター長・教授）

参加申し込み方法  
REGISTRATION

東北大学高度教養教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より Web にてお申込みください。

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、[iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp](mailto:iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp) までお申込みください。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

お問い合わせ先  
CONTACT

東北大学高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター (CPD)  
TEL. 022-795-4471 E-mail. [iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp](mailto:iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp)

主催  
SPONSOR

東北大学高度教養教育・学生支援機構